

# 家畜市場 価格の推移

(6月)

## ▼子牛価格(三次家畜市場)

(単位：円・頭・kg・%)

種類	入場頭数	成立	取引	最高	最低	平均	体重
スモール	雌	7	7	100.0%	181,440	7,560	117,874
	雄	126	121	96.0%	92,880	2,160	66,429
計	133	128	96.2%	181,440	2,160	69,136	64
F1	雌	132	124	93.9%	193,320	55,080	160,175
	雄	181	175	96.7%	259,200	7,560	209,270
計	313	299	95.5%	259,200	7,560	188,565	61
ホルス(5才) 雌	38	37	97.4%	382,320	51,840	243,739	742

## ▼搾乳素牛価格(北海道)

(単位：円・頭)

市場	開催日	出場頭数	成立頭数	成立率	最高価格	最低価格	平均価格
南北海道	6日	87	73	83.9%	779,760	270,000	503,398
北見	9日	271	176	64.9%	691,200	363,960	535,913
十勝	10日	666	497	74.6%	735,480	415,800	565,164
釧路	11日	193	116	60.1%	666,360	413,640	517,246
根室	12日	405	297	73.3%	732,240	322,920	522,775
豊富	13日	289	166	57.4%	621,000	355,320	508,849
合計		1,911	1,325	69.3%	779,760	270,000	525,558

## 業務報告 (6月分)

- 30日 辞令交付式
- 27日 たかみや湯の森出資者総会
- 26日 中国三貝購買担当者会議
- 25日 組織機能連携強化会議
- 24日 庄原地域酪農振興会役員会
- 20日 安芸高田市受精卵協議会
- 19日 広島県酪農政治連盟監事会
- 18日 広島県酪農協会の監事会
- 17日 酪農経営移譲支度金手交巡回
- 16日 集送乳に関する中販連との協議
- 13日 農地中間管理事業説明会
- 12日 賀茂地域酪農団体連絡協議会役員会
- 11日 山陽乳業(株)経営検討会
- 10日 第三回理事会
- 9日 牛乳月間県知事訪問・県教育長訪問
- 7日 JA農政部課長会議
- 6日 全酪連評議委員会
- 5日 南部地域地区懇談会
- 4日 賀茂地域酪農団体連絡協議会総会
- 3日 三原市酪農振興協議会役員会
- 2日 西部地域地区懇談会
- 1日 庄原いちばん協議会
- 12日 備北地域地区懇談会
- 11日 羽須美運送(有)対応協議(二日間)
- 10日 東部地域地区懇談会
- 9日 所得経営安定説明会
- 8日 山陽乳業(株)取締役会
- 7日 ヘルパー調整会議
- 6日 三原市酪農振興会TMRセンター視察
- 5日 庄原地域酪農振興会視察研修
- 4日 東部管内青年部・西部案酪会交流会
- 3日 中販連理事会
- 2日 西部地域組合員連絡協議会総会
- 1日 牛乳普及協会運営委員会
- 30日 三次市酪農振興会監査
- 29日 生協ひろしま産地交流会
- 28日 第二十回通常総会・第四回理事会・第二回監事会
- 27日 DMS入力会
- 26日 広島県酪農政治連盟総会・役員会
- 25日 (一社)広島県酪産産協会の総会・役員会
- 24日 食品衛生講習会
- 23日 山陽乳業(株)株主総会
- 22日 北広島町畜産部会
- 21日 北広島中央会臨時総会
- 20日 JA広島中央会臨時総会
- 19日 広島県衛生指導協会定時総会
- 18日 蒜山酪農協会のTMRセンター視察

## 編集後記

▼六月二十四日第二十回通常総会は、総ての上程議案が承認されました。

▼平成二十六年度は第七次中期三年計画のキャッチフレーズは、本誌『かがやき』のコーナーで触れております。

▼組合員皆様方からの承認に対して、『肅々』と『淡々』と応えて行かなければとの思いを新たにしております。

▼さて、『酪農家戸数の減少に伴い生産生産基盤の脆弱化に歯止めがかけられない』という言葉は、耳にたこができるほど聞かれています。と想います。

▼本誌巻頭記事では、中国生乳販連の乳価交渉にあたる要求乳価決定に触れましたが、「この単価では甘い、更なる上積みをして」、一方で「これからは、自己の努力で経営改善に頑張るべき・・・」と意見は様々でしょう。

▼酪農家戸数は全国的に減り続け、今や一万六千五百戸とのデータもあります。

▼酪農戸数が急激に増加した時代の昭和三十年代から四十年は、いったいどのような社会構造だったの

## 市町別生乳受託量の進捗状況(6月)

(単位:トン)

市町名	生乳生産量	生産占有率	前年比(同月)	26年度累計	前年比(累計)
庄原市	990.4	23.1%	102.8%	2,985.8	101.1%
三次市	831.5	19.4%	95.0%	2,555.4	93.9%
世羅町	567.2	13.2%	107.6%	1,736.4	109.8%
北広島町	393.1	9.2%	83.0%	1,248.2	83.7%
東広島市	375.1	8.7%	111.0%	1,164.0	110.5%
安芸高田市	368.5	8.6%	96.1%	1,170.0	97.4%
府中市	237.3	5.5%	92.0%	736.0	93.4%
福山市	125.7	2.9%	97.0%	406.1	100.0%
広島市	102.7	2.4%	55.9%	314.4	53.5%
三原市	95.0	2.2%	84.6%	292.1	85.0%
神石高原町	88.9	2.1%	91.6%	287.7	92.1%
廿日市市	62.3	1.5%	98.7%	189.1	93.2%
呉市	52.8	1.2%	112.7%	164.6	110.4%
合計	4,290.4	100.0%	96.4%	13,250.0	96.1%

## プール乳価(6月)

6月分プール乳価	前月分プール乳価	前月対比
109.577円/kg	107.705円/kg	101.7%

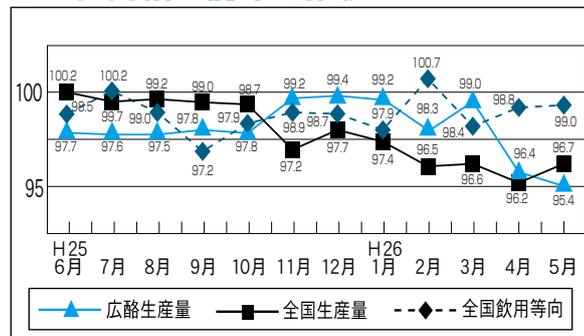
## 生乳受託実績(6月)

地域	備北	南部	西部	東部	合計
生乳出荷組合員戸数(戸)	45	12	45	45	147
生乳出荷量(トン)	1,611.8	427.8	926.6	1,324.2	4,290.4
前年同月対比(%)	99.4%	111.2%	83.9%	98.8%	96.4%
前月対比(%)	96.5%	93.8%	93.1%	94.2%	94.8%
生乳出荷累計(トン)	4,901.5	1,328.7	2,921.8	4,098.1	13,250.0
広酪構成比(%)	37.0%	10.0%	22.1%	30.9%	100.0%

## 市町別の生乳出荷組合員による購買品利用高の状況(5月)

No	市町名	購買品利用高(千円)	生乳出荷量(トン)	購買品利用占有率	生乳1kg当たりの購買品利用高(円)
1	庄原市	51,362	1,016	29.3%	50.5
2	三次市	36,917	873	21.1%	42.2
3	安芸高田市	19,373	400	11.1%	48.4
4	府中市	15,993	251	9.1%	63.7
5	北広島町	15,068	420	8.6%	35.8
6	東広島市	7,566	399	4.3%	18.9
7	世羅町	7,324	594	4.2%	12.3
8	三原市	6,308	100	3.6%	63
9	福山市	6,235	138	3.6%	45.1
10	神石高原町	4,072	99	2.3%	41.1
11	廿日市市	3,168	66	1.8%	47.9
12	広島市	1,485	108	0.8%	13.7
13	呉市	339	56	0.2%	6
合計		175,212	4,527	100.0%	35

## 生乳需給の前年比推移(5月) (単位:%)



- ▼ 乳牛を数頭飼育し生乳を出荷すれば、公務員等よりも収入が高く十分生活して行けた良き時代でありました。
- ▼ しかし、生乳生産基盤復元には、こうした古き良き時代の再来が望ましいと関係者の誰しもが思いを馳せるのでは無いでしょうか。
- ▼ 後継者もきつと家業を継ぎ、過疎集落は無かったと・・・
- ▼ 乳価値上げ要求額の妥当性を検証する意味からか、乳業者の担当者、個別に酪農家を訪問され「○○さん、酪農経営は本当に苦しいの...?」と問い掛けられたそうです。
- ▼ この酪農家は、「儲かるとよ。十分やって行けるよ」と答えられたそうです。
- ▼ 答えた酪農家に聞きました「何故、儲かっているのかと・・・」、それは「本気度の違い」とありました。
- ▼ いわゆる「酪農経営のポイントを外さずキッチリとやるべきことをやっているか、やっていないかの差に尽きる」との言葉に納得しました。
- ▼ それぞれの立場において、「本気度」の文字を見つめ自己検証をしてみたいものです。